

放送大学「生涯学習支援番組」(2022年度第1回制作)の制作業務仕様書

1. 業務概要

放送大学学園(以下、「学園」という。)のテレビ番組(以下、「番組」という。)の構成・演出・収録・編集等の制作業務を行う。

本番組は、2022年度に放送予定のテレビ生涯学習支援番組である。

請負事業者は、学園が示す企画方針および計画に基づき、学園プロデューサー等と連絡・協議を行いつつ連携をとり、番組制作業務を遂行する。

2. 請負期間

別紙1のとおり

3. 制作する番組・本数・概算所要経費

別紙1~5のとおり

4. 番組制作業務の具体的内容、手順

1) 放送番組の演出

- ・出演講師、学園プロデューサー等と打合せによる内容原案を元に、演出方法及び内容を策定、実施

2) 内容検討・番組進行表の作成

- ・番組全体の構成案(項目、配列、時間、配分)策定
- ・映像・音声素材等の選定(ビデオ・写真・コメント等)
- ・出演者との内容・スケジュールの交渉(講師・ゲスト等)
- ・ロケーション先の下見、選定

3) ロケーション(国内)の実施と編集

- ・ロケーション(国内)に必要な要員の手配、機材の準備及びロケーションの実施
- ・出演者のヘアメイク及び衣装の手配
- ・ロケーション実施後の映像・音声の編集等、後処理

4) 番組の素材資料の収集と作成

- ・動画・静止画・図版等の収集および作成。なお、資料の収集にあたっては学園が推奨する素材(AFP)を優先的に選択する。

5) 請負事業者による「放送大学学園著作物利用規程」に基づく権利処理(音楽等一部を除く)処理にあたっては、以下の点に留意のこと。

- ・学園が定める承諾書を出演者から受領すること。また、受領した承諾書はコピーを保管の上、原本は放送部放送管理課へ提出すること。
- ・番組出演者にかかる出演料、交通費等は、請負事業者が負担すること。
- ・上記4)の素材資料の放送(マルチ編成含む)等利用に関わる著作権等の調査、確認及び権利処理、並びに処理に伴う費用は請負事業者が負担すること。
- ・放送(衛星、CATV等による同時再放送を含む)・インターネット配信(学園のHP上での公開。ただし、ダイジェスト動画においては、YouTube等外部HP上での公開にも対応のこと)
- ・学習センター等へのDVD配架等の番組の二次利用に関わる著作権等の調査、確認及び権利処理
- ・権利処理及び利用した素材(音楽及び上記3)等に伴う出演者並びに上記4)含む)等の記録報告

- 6) 美術セットの調達と操作
 - ・ 大道具・小道具、生花木の調達及び操作
 - 7) タイトル、テロップ・パターンの制作等
 - ・ タイトル、テロップ・パターンのデザイン及び制作
 - ・ CG・アニメーションの作成及び操作

番組のダイジェスト動画の開始タイトル及び終了タイトルの表示方法は、別途学園プロデューサー等の指示に従うものとする。
 - 8) 番組の試写
 - ・ 学園プロデューサーによる完成前試写及び指示に応じた修正作業
 - 9) 放送用台本の作成、印刷
 - ・ 放送用台本の作成及び印刷
 - 10) 音響効果
 - ・ 番組に関わる選曲および効果音制作等
 - 11) スタジオ収録及び収録時の副調整室指揮
 - ・ スタジオ収録に関わる各種伝票処理
 - ・ 出演者・技術スタッフとの収録打合せ
 - ・ ドライ、カメラリハーサル
 - ・ 学園プロデューサー等の検査後、ディスク等引渡し
 - 12) 広報用写真の作成
 - ・ 画像例
 - ・ 番組タイトル画像
 - ・ 各出演者のバストショット画像
 - ・ 出演者全員が映っている画像
 - ・ 番組イメージの分かるグラフィック画像等
 - ・ 画像サイズ1920×1080
 - ・ 放送大学ウェブサイトでの掲載・ニュースリリース配信等のネット利用に著作権処理を行っているもの
 - 13) 後処理、手直し等
 - ・ 資料の整理
 - ・ 伝票の整理
 - ・ 番組制作に使用した素材テープ等の入庫整理
 - ・ 納品後、番組の手直しについて、請負事業者の責めに帰すべき理由によるものは、請負代金に含むものとする。
 - 14) 上記各項目の業務遂行のために必要な打合せ参加
5. 番組制作業務に必要と想定される職種及び人数
- 請負事業者は、学園プロデューサーと協議のうえ、当該業務を適切に遂行できるよう各業務内容に応じ必要な専門知識を有する者を手配するものとする。
6. 学園施設・機器等
- 1) 収録は学園のテレビスタジオを使用する。収録に係わる業務に必要な技術要員は、学園で措置する。
 - 2) 完成素材収録用 XDCAM メディア、スタジオ収録用 XDCAM メディア、番組考査試写用 DVD-R、番組編成業務用 DVD-R は必要な数を貸与する。
 - 3) 請負事業者が手配・調達するものは以下の通り。
 - 収録時に必要な要員（技術要員を除く）
 - ロケ（要員および機材）

- オフライン編集 ○音響効果 ○スタジオ大道具・小道具、道具操作
- メイク ○衣装(スタイリスト)

4) 上記に含まれないものについては双方で協議して決定する。

7. 記録媒体等

学園が使用する記録媒体はXDCAMメディアであり、記録媒体の学園外への持ち出し及び学園への持ち込みについては、全てXDCAMメディアで対応すること。

8. 学園への納入物品の取扱い

次の完成物を番組の種別ごとに記載された数量を別紙1に示す請負期間完了日までに制作部へ納品し、学園職員による検査を受ける。なお、納入物品は学園技術フォーマット（別添の「テレビ制作技術基準」を参照）に準拠すること。

	生涯学習支援番組 (1番組あたり)	告知用動画 (1番組あたり)
放送用本番素材記録XDCAMメディア	1本	1本
クリーンピクチャー収録XDCAMメディア	1本	1本
番組考査試写用DVD-R	1本	1本
番組編成業務用DVD-R	1本	—
放送用台本(電子データ)	1式	—
広報用写真電子データ	1式	1式

9. 番組制作業務完了等の報告

請負事業者は、番組完成後「番組制作業務完了報告書」、「著作権処理業務完了報告書」及び「楽曲使用報告書」を放送部放送管理課に提出し、学園職員による検査を受ける。また、出演者から受領した承諾書の原本も放送部放送管理課へ提出する。（「4. 番組制作業務の具体的内容、手順」の（5）を参照）。

10. 請負代金の請求・支払

請負事業者は、8及び9の検査に合格したときは、請負代金を学園に請求する。
学園は、適法な請求書受理後、40日以内に財務部経理課から支払うものとする。

11. 著作権の帰属等

- 1) 制作した番組に関する著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は学園に帰属する。
- 2) 番組は、学園の著作名義で公表する。
なお、制作協力等の表示は、学園の基準によるものとする。
- 3) 学園は、番組等及び関連素材を必要により改変して使用することができる。
- 4) 上記各項目は、許諾を得た第三者の権利の帰属に影響を及ぼさない。

12. 業務内容の変更等

- 1) 本仕様書に規定する事項は、別の定めがある場合を除き、請負事業者の責任において履行するものとする。
- 2) 予期することができない状態の発生など、業務内容を変更せざるを得ない場合には、学園と請負事業者が協議の上で、業務内容を変更することができる。
- 3) 業務内容が変更された場合には、請負代金についても協議の上、変更することができる。

13. 安全の確保

- 1) 請負事業者は、業務の実施にあたり、請負事業者の従業員を直接指揮命令する者（以下、「現場責任者」という。）を必要に応じて1名以上選任し、任務に当たらせるものとする。
- 2) 現場責任者は、業務の実施の過程における安全対策について、請負事業者の従業員およびその指揮下にある全てのスタッフの安全確保に十分取り組むとともに、徹底を図る。

14 業務の再委託等

- 1) 請負事業者は、業務の実施にあたり、業務の全部について、一括して第三者に請負わせたり、一括して第三者に再委託してはならない。
- 2) 業務の一部を第三者に対して、請負わせたり、再委託する場合、請負事業者は、あらかじめ、所定の事項について、学園に申請した上で、承認を得なければならない。

別紙 1

制作する番組・本数・概算所要経費・請負期間

1. 生涯学習支援番組 4番組

No.	分類	題目名	放送（ネット配信含む）期間	概算所要経費（税込）	請負期間
1	16番目の授業	16番目の授業「日本史史料を読む（'21）」～北条義時が承久の乱で書いた手紙～ （45分×1本）	2年	2,475 千円	契約締結日～ 令和4年7月29日
2	その他 （映画を学ぶ）	231 オーディトリウム～米仏映画黄金期への招待～Part2 （210分×1本、150分×2本、135分×1本 計4本）	2年	4,202 千円	契約締結日～ 令和4年7月29日
3	BSキャンパス ex 特集	オーラル・ヒストリーへのいざない （45分×3本）	2年	6,369 千円	契約締結日～ 令和4年7月29日
4	その他	筋トレアカデミア 2～頭と体に効くボディデザイン学～ （15分×15本）	2年	6,737.5 千円	契約締結日～ 令和4年6月30日

2. 告知用動画（放送やネット配信等で利用する1分間の告知用動画） 4番組

No.	題目名	本数	概算所要経費（税込）
1	16番目の授業「日本史史料を読む（'21）」～北条義時が承久の乱で書いた手紙～	1本	上記1に含む
2	231 オーディトリウム～米仏映画黄金期への招待～Part2	4本	上記1に含む
3	オーラル・ヒストリーへのいざない	3本	上記1に含む
4	筋トレアカデミア 2～頭と体に効くボディデザイン学～	1本	上記1に含む

テレビ制作技術基準

別添1-1

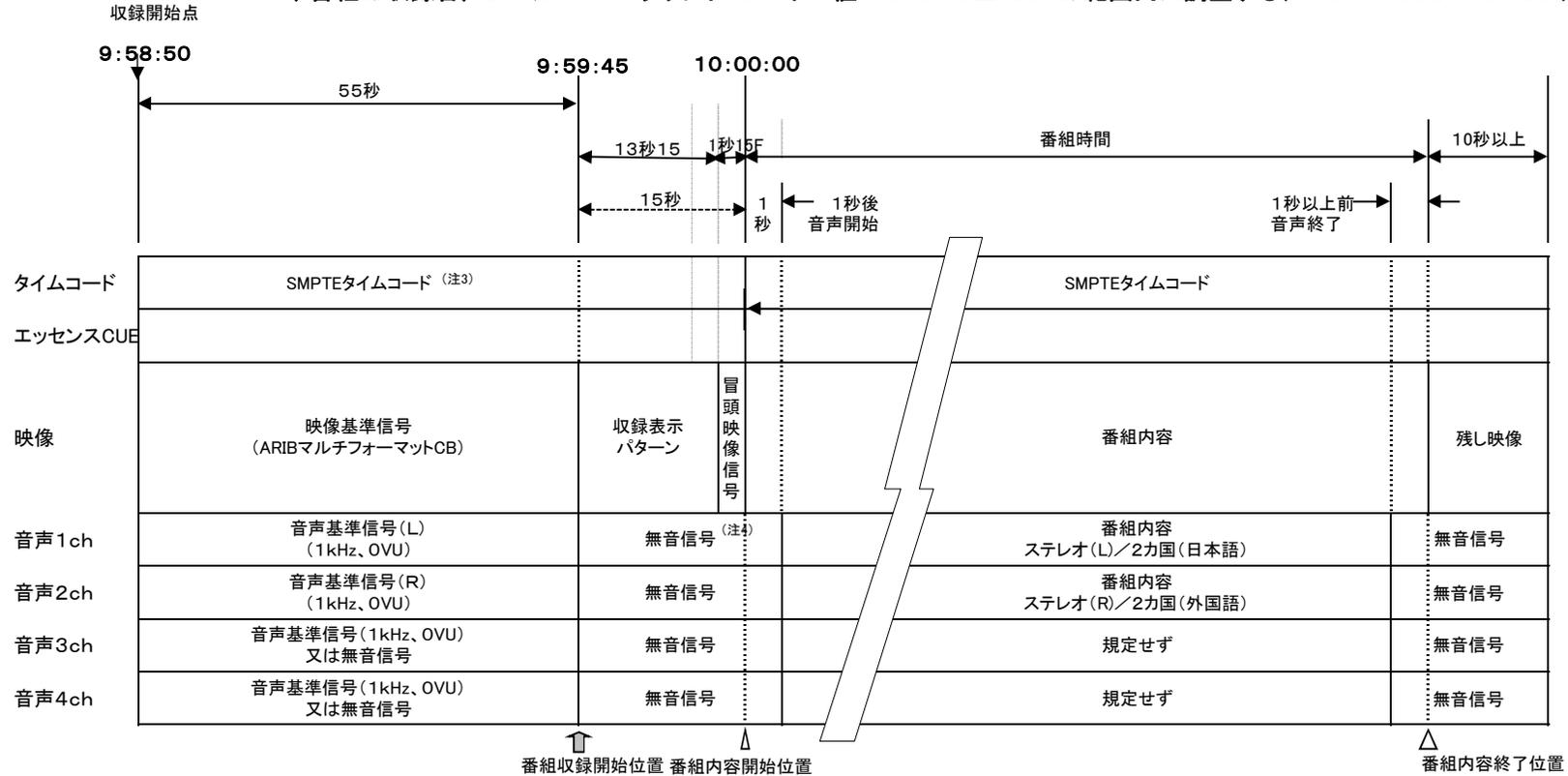
XDCAM-HDディスク放送用収録フォーマット

令和3年4月1日

◇映像:MPEG2 422P@50Mbps ◇音声:LPCM 48kHz 24bit 8ch ステレオ

◇MXFオペレーションパターン OP1a

◇番組の収録音声レベル ・ラウドネスメーター値 -24LKFS±1dB の範囲内に調整する(ARIB TR-B32/NAB T032)



* 予備SB(ステーションブレイク)は、1枚のディスクに複数本収録するが、それぞれが独立したファイルに1クリップで基準フォーマット収録する。

* 送出サーバー登録時、09:59:58:00からファイリングするため表示パターンを09:59:58:15まで記録する。

- 注1: ARIBマルチフォーマットカラーバーは「ARIB STD-B28」に準拠すること。
- 2: 音声基準信号は、OVU=基準量子化値(フルビットから20dB下がった値 -20dBFS)とする。
- 3: タイムコードトラックには、収録開始位置から連続したSMPTEタイムコードを記録すること。
- 4: 無音信号とは入力信号を絞らなくなった(無音の)音声信号が記録された状態をいう。
- 5: 番組試写終了後、TDまたは担当者がラウドネスメーター値を番組収録連絡票に記入すること。
- 6: デジタル音声のプリエンファシスは使用しないこと。
- 7: ディスクごとに「ワンクリップ」収録とすること。
- 8: 末尾のフィラー音楽開始については、1秒以上音声の空白を挿入すること。

外部制作での完プロ制作における編集ソフトの考慮すべき項目

制作番組の完成品（完プロ番組）を放送大学学園に納入の際は、サーバ登録、送出、制作の観点から、下記の編集ソフトウェアを使用すること。

1. エディウス (GrassValley EDIUS)
2. プラナス (PRUNUS)
3. アビッドメディアコンポージャー (Avid Media Composer)

なお、上記以外の編集ソフトウェアを使用する場合は、必ず、XDCAM ディスクにベースバンド収録して完成品とすること。

以上によらない場合は、あらかじめ学園の承諾を得ること。

※出演者は現時点の予定であり、変更の可能性がある。
出演予定者に内容等問い合わせを行うことは厳禁とする。

令和3年11月8日

制作する番組・本数・概算所要経費

担当プロデューサー、ディレクター

制作部：大塚秋人 放送部：三雲節

1) 番組名(グループ名) 16番目の授業	2) 個別番組タイトル 16番目の授業「日本史史料を読む(’21)」 ～北条義時が承久の乱で書いた手紙～
3) 関係の深いコース 人間と文化コース	
4) 放送回数、期間、マルチ展開など 2年20回	5) 番組尺、本数 45分 × 1本
<p>6) 内容等</p> <p>a. 目的・ねらい</p> <p>授業科目「日本史史料を読む(’21)」においては、我が国に残された史料に慣れ親しみ、そこに残された過去の史実から学ぶ手法を講義していく。本科目はラジオ科目であるため、放送教材と印刷教材の有機的連携により、放送教材における映像の欠如を補っているが、いかんせん限界がある。本科目の「16番目の授業」として番組を制作することにより、1つには本科目を補完し、2つには独立の番組として視聴者に楽しんでいただくとともに、3つには本科目の受講へとつなぐ、さらには4つには本学大学院への興味を喚起する糸口としたい。</p> <p>鎌倉時代は荘園と呼ばれる土地制度をめぐる矛盾が社会の大変動をひきおこしつつあった時代であった。御成敗式目が制定されたのも土地をめぐる訴訟が絶えなかった時代に、幕府の3代執権北条泰時が真剣に向き合った成果であった。泰時の弟実泰の子孫は金沢の地に文庫を設けて古今東西の図書を集積したが、金沢氏が遺した書状の裏が聖教の書写に再利用されたおかげで、鎌倉幕府中枢で活躍した人びとの肉声が期せずして残されている。</p> <p>これらの文書を題材に、文書を保存してきた機関や内容に関連する史跡も訪ねる。後鳥羽上皇が鎌倉幕府の討伐を図って北条泰時の軍に敗れ、公家の衰退と武家の興隆を招いた承久の乱などに焦点を当て、資料と現地の映像の援けを借りて、古文書から鎌倉時代の様相を探る面白さと方法を視聴者に伝える。</p> <p>日本史の学習・研究において、歴史研究の素材である史料を正確に読解し理解することは、最も基本的な作業である。これを通じて「日本史史料を読む」の意義や史料から当時の人々の考え方を解き明かす楽しさを伝え授業へ誘導を図る。また、史料を後世に伝える意義を考える。</p> <p>なお、2022年(令和4年)1月から放送予定のNHK大河ドラマで「鎌倉殿の13人」が扱われるなど社会的にも鎌倉時代が注目されることが予見される。これを機会に、一般には必ずしもなじみのあるとはいえない鎌倉時代をあえて取り上げ、この時代でもこんなに面白いんだ(まして歴史にはもっともっと面白い題材がある)という気づきを視聴者に提供したい。</p> <p>※「日本史史料を読む」と併せて、鎌倉時代の幕府と朝廷の関係や、荘園による社会の変化を扱っている教養学部の科目「日本の古代中世」への関心にも繋がるよう誘導を図りたい。</p>	

b. 内容・構成

鎌倉時代の文書と社会の変化を以下の要素で分析する。

① 市河文書～義時の書状を読む～

山形県酒田市にある本間美術館に所蔵されている市河文書のなかに、承久の乱に際して、幕府軍に先行して北陸道を京都に攻め上る途中、越後・越中国境の親不知から送られてきた市河六郎刑部の書状に対する義時の返書が遺されている。義時の書状に記されている合戦の状況を現地の現況も織り交ぜて再現する（市河六郎刑部が戦った相手である宮崎定範の居城跡が遺されている）。なお市河文書には木曾義仲や阿野全成（牛若の兄乙若）の文書など他に例のない貴重な文書が遺されている。山本勘助の書状も市河家が伝えたが、こちらは現在山梨県立博物館に所蔵されている。題材は豊富にあるが、本番組では義時書状に焦点をしぼる。（本間美術館を訪問したら、せっかくなので美術館の所蔵文書アラカルトも紹介します）

② 金沢文庫～鎌倉時代に創建された文庫～

鎌倉時代後期、北条義時の孫である北条(金沢)実時が現在の横浜市金沢区の邸宅内に造った文庫である。北条実時とその子孫は書籍を書写、収集して後世に伝える意義を理解しており、貴重な書籍を残した。それらが、現在は神奈川県管理のもとに博物館として維持されている。実時の孫貞顕、歴代のなかでも特に書籍蒐集に熱心であったが、金沢氏としてはじめて執権にまでのぼりつめた。しかしいかにせん政情不安のなか、わずか数日で職を辞している。その間の緊張した情勢を語る書状が聖教の裏に遺されている。廃棄したはずの書状が期せずして今日まで伝わってしまったのである。書籍と古文書の両方について、その遣り方と管理の方法について、金沢文庫に即して探っていく。神奈川県立金沢文庫の学芸員貫井裕恵氏に現地案内していただくことを予定している。

③ 鎌倉時代～鎌倉時代の変化がもたらしたもの～

鎌倉時代は表面的には変化に乏しい時代のように見えるが、実は南北朝時代の大変動を準備し、実はすでにすでにその兆しも現れた時代であった。その変化の様相を古文書から探る手法について考える。本学の近藤成一が東京大学史料編纂所の本郷和人教授と対談しながら、番組を進める。本郷教授はいろいろ有名ですが、実は鎌倉時代の研究が本領であり、公務としても『大日本史料』第5編すなわち鎌倉時代の部分の編纂の責任を負っている。本学でも長年、客員准教授・担当講師を務め、生涯学習支援番組の制作についても積極的な協力を得ている。本郷教授を通して東京大学史料編纂所の協力をいただくことも可能である。

C. 取材対象 ロケ取材：有り

d. 出演者など（※キャリアアップ支援認証制度を希望する場合は、担当講師及び客員教員発令の有無も記載）

放送大学教授 近藤 成一、東京大学教授 本郷 和人、神奈川県立金沢文庫 貫井裕恵

7) 主体性の確保

放送大学の教員による制作を行う。

8) 制作予定期間

契約締結日～令和4年7月29日

9) 演出上の特記事項

特に無し

10) スポット制作希望(原則有り)

有

11) 字幕制作希望

有

※出演者は現時点の予定であり、変更の可能性がある。
出演予定者に内容等問い合わせを行うことは厳禁とする。

令和 3 年 12 月 13 日

制作する番組・本数・概算所要経費

担当プロデューサー、ディレクター

大塚制作部長、糸企画編成課長、岡川、三雲

1) 番組名(グループ名) その他 (映画を学ぶ)	2) 個別番組タイトル 231 オーディトリウム ～米仏映画黄金期への招待～ Part2
3) 関係の深いコース 人間と文化コース	5) 番組尺、本数 映画本編尺 (合計尺: 解説&講義含む) 210 分 x 1、150 分 x 2、135 分 x 1 (計 4 本) 『シェーン』1953 年 113 分 (総尺 150 分) 『我等の生涯の最良の年』1946 年 172 分 (総尺 210 分) 『大いなる幻影』1937 年 114 分 (総尺 150 分) 『霧の波止場』1938 年 90 分 (総尺 135 分)
4) 放送回数、期間、マルチ展開など 放送開始から 2 年間、20 回	6) 内容等 a. 目的・ねらい 現代の芸術と文化に大きな影響を与えてきた“映画”作品。そうした中から古典ハリウッド映画の代表作 12 本と 1930 年代のフランス映画の黄金時代の作品を紹介し、放送大学講師による分析を行う映像で語る講義<231 オーディトリウム>として、これまで 4 本 (3 作品) を制作した。 欧米の大学では、キャンパス内の大小のオーディトリウムで、講演会・コンサート・映画上映・講演などがほとんど毎日のように催され、学生・教員のみならず地域住民に上質の文化生活を提供している。映像による授業を行う放送大学の特性を生かし、教員が参画したレクチャー上映は、上質な文化的エンターテイメントとしての訴求力を持つと同時に、放送大学の授業への導入としての意味をもつ。 海外では既に映画学が体系化され学ばれており、我が国でも人文系の領域を中心に研究者が進んでいる。主に、映画がジャーナリズムとして果たした役割を考える流れと、映像による芸術表現として美学・芸術学的に果たした役割を考える流れがある。例えば、モノクローム映画の全盛期の一つとして戦前期が挙げられるが、ドイツ・イタリアをはじめとするファシズムとの闘いやフランス等での民衆運動が描かれているものも多く、第二次世界大戦に至った各国の社会的背景や、単に映画であるだけでなく社会史、歴史、思想史などの観点からも分析が可能である。また、当時は、文壇と映画が芸術的表現で競い合っていた時代でもあり、文章で描けない人間ドラマ、心理の機微を映像で表現しようとする試みがなされており、思想史と文化運動史の観点からも貴重な資料が残されている。 今回新たに、宮本教授がアメリカ編 2 本、野崎教授がヨーロッパ (フランス) 編 2 本を題材に映画とその時代背景を語る企画を提案する。それぞれ日本語字幕版でフィルム画質の良い作品素材を選んでいく。今回提案した第一候補がそろわない場合は他候補の作品に変更する。なお、映画の著作権が切れる 70 年以前の作品は、低価格の使用料 (字幕分を含む) での放送が可能である。 ※231 オーディトリウムでは今後の展開として、文化人類学の古典となるドキュメンタリー記録映画の紹介などを検討する。

b. 内容・構成

放送大学の AV ホールを使い、映画館の雰囲気の中で、上映及び講演解説を行う。映画は日本語字幕版を使い放送に耐える画質のものを選択する。それぞれの映画上映時間は異なるが、この上映時間に加えて冒頭 5 分程度の解説と上映後 30 分程度の映画分析の講演を行う。

〈アメリカ編〉宮本陽一郎教授

いずれも提案者が本学の授業ですすでに取り上げ、また著書・論文のなかで論じたものである。レクチャーの内容は、上映作品の解説という枠を超えて、アメリカ文化論・大衆文化論・映画研究など多角的なアプローチをとり、それ自体として放送大学の授業としての内実を持つものとする。

紹介する映画作品：

『シェーン』1953 年 113 分

言うまでもない西部劇の古典であるが、同時にファミリー・メロドラマとしての要素をもつ作品でもある。映画における〈ジャンル〉という概念を説明するうえで好適な題材であり、これ以降扱う作品を系統的に理解するための一助となる。

『我等の生涯の最良の年』1946 年 172 分

本番組ですすでに取り上げた『素晴らしき哉、人生！』と同じく、大戦直後の 1946 年に製作された作品である。両作品の比較を通じ、アメリカの「戦後」が文化的に構築されるプロセスについて、さらに分析を深めることができる。

字幕等を含めた権利処理の可能な映画を 2 本取り上げる。

〈ヨーロッパ(フランス)編〉野崎欽教授

第二次大戦前夜の 1930 年代、フランス映画は黄金時代を迎えた。様々な芸術分野から才能が集まり、フランス国外からやってきた映画人たちの力も加わって、充実した成果がもたらされた。新しいメディアとしての映画の可能性を掘り下げた作品の数々は、高い芸術性を備えているとともに、ファシズムの脅威に直面しながら精神の自由を求め続けた一時代の貴重な証言ともなっている。

紹介する映画作品：

『大いなる幻影』1937 年 114 分

第一次大戦時、ドイツ軍の捕虜になったフランス軍兵士たちの収容所生活をとおり、さまざまな階層の兵士たちのあいだの絆、さらには彼らとドイツ人将校との敵味方を越えた友情を描いて、人道主義的立場から戦争を強く批判した反戦映画。ジャン・ルノワールが監督、ジャン・ギャバンが主演し、脚本はルノワールとシャルル・スパークが共同で執筆している。

『霧の波止場』1938 年 90 分

主演はジャン・ギャバン。監督はマルセル・カルネ。脚本はジャック・プレヴェール。ギャバンのキャリアにおいて最重要の一本であるとともに、戦争間近の社会の不安を色濃く反映しながら独自のメランコリックな美学を開花させた、いわゆる詩的リアリズムの代表作としてフランス映画史上特筆される作品。

制作する番組・本数・概算所要経費

担当プロデューサー、ディレクター

制作部：小川 放送部：三雲

1) 番組名(グループ名) BSキャンパスex特集	2) 個別番組タイトル オーラル・ヒストリーへのいざない
3) 関係の深いコース 社会と産業	
4) 放送回数、期間、マルチ展開など 2年20回	5) 番組尺、本数 45分 × 3本
<p>6) 内容等</p> <p>a. 目的・ねらい</p> <p>「公人の、専門家による、万人のための口述記録」とされるオーラル・ヒストリーは、社会の動きを実際にかかわった人たちから公開情報として探り出す重要な手法として、多くの研究の中で用いられている。政治学の世界でオーラル・ヒストリーを主導して切り開いてきた御厨貴教授による成果を集大成するとともに、エリートを対象とする「オーラル・ヒストリー」に加えて、機材の技術的進歩等でより容易となった、幅広い対象や聞き手による「ひらかれたオーラル・ヒストリー」の手法を紹介することで、様々な研究テーマでその事象を的確に把握し成果につながることを期待している。</p> <p>この番組企画では、現代史を中心に政治や社会の動きの実像を紐解き、文献調査等では解明できない部分に光を当てるオーラル・ヒストリーの具体的な手法を紹介するとともに、研究手法として活用することの可能性と成果を検証する。さらに、新たな手法としての「ひらかれたオーラル・ヒストリー」へのいざないを「オーラル・ヒストリー・メソッド」として具体的な手法の紹介を含めて行っていく。御厨教授の講義と聞き手の白鳥准教授にゲストを加えた3本シリーズとし、①政治家から文化人まで代表的な事例による「オーラル・ヒストリー」と現代史の検証、研究をめざす人への②「オーラル・ヒストリー」の現場、③誰でもできる「ひらかれたオーラル・ヒストリー」の3つを軸に講義を進めていく。</p> <p>生涯学習に関心を持つ多くの人たちにとって、社会性を持った研究に欠かせない手法であり、またその方法を理解して用いないと、正確さや客観性が保たれない「オーラル・ヒストリー」との向き合い方も伝えていく。「歴史に対しての証言」となる幅広い人たちへの研究成果と課題を紹介していく様々な分野に向けた「オーラル・ヒストリー」への道標とする。</p>	
<p>b. 内容・構成</p> <p>第1回、「オーラル・ヒストリー」と現代史</p> <p>貴重な歴史資料であり、意思決定のケーススタディとなるオーラル・ヒストリーは、1990年代以降、社会が変革期を迎える中で、政・財・官の研究に重要な役割を果たすとの認識が強まり多くの成果を生んだ。またそれを受け止める政治家、官僚、企業人の時代ごとの変化も起きている。代表的な事例として、27回60時間に渡って行った政治家後藤田正晴氏の研究と文化人として劇作家山崎正和氏のオーラル・ヒストリー研究等を例に、実際の聞き取りの手法や現場の映像なども用いて現在史の証言の実際や、それ自体が文化的成果となる可能性を見ていく。代表的な研究を中心にオーラル・ヒストリーの事例を紹介し、オーラル・ヒストリー研究確立の中心的な役割を担った御厨教授と聞き取りに参加した飯</p>	

制作する番組・本数・概算所要経費

担当プロデューサー、ディレクター
 制作部 船津 貴弘

1) 番組名(グループ名) その他	2) 個別番組タイトル 筋トレアカデミア2 ～頭と体に効くボディデザイン学～
3) 関係の深いコース 情報 生活と福祉	5) 番組尺、本数 15分 × 15本
4) 放送回数、期間、マルチ展開など 2年 無制限 インターネット配信公開講座への展開	6) 内容等 a. 目的・ねらい 「筋トレアカデミア」の続編にあたる番組。人生100年時代。いつまでも心身ともに健康で、将来にわたって疾病(病気)の発症リスクを減らすためには、ふだんの運動と食事はむろん、氾濫する玉石混淆の健康情報に惑わされないことが重要である。また取り組みは早く始めるにこしたことはない。そこで本番組では、若年、中年のはたらく世代を主な対象とし、これらの目標を達成するために、毎回、「理論」、「運動」、「食事」の3つの視点から実技も交えながら進めていく。自らも医師であり、研究者でもある都竹教授が、20年かけて医科学的に検証し、効果が確認されたものだけをピックアップし、紹介する。副題にある「ボディデザイン」とは、「この世にたったひとつの自らのカラダを自らが思い描く理想のカラダに作りあげることができる」と同時に、「その過程でカラダが発する様々なメッセージに耳を傾け、生涯をともに歩むカラダをデザインして欲しい」という思いから、都竹教授自らが考えだした言葉である。 今回のシリーズでは、以下のことを身につけることを目標とする。 (1) 多忙であっても実施可能な、短時間かつ効果も期待できる運動プログラム (2) 24時間食べられる“太って当たり前の環境”で、適切な食事を選択する知恵 (3) 睡眠、呼吸法など心身に大きな影響を及ぼす休養に関する知識とスキル (4) これらの運動と食事の習慣を継続する技術 (5) 氾濫する玉石混淆の健康情報に惑わされない基本的な考え方 (6) 最終的に自分自身で“処方箋”をつくり、リスクマネジメントできる能力 なお、本シリーズは、番組本編とあわせて、副教材(紹介したエクササイズの写真や記録表など)もセットで「インターネット配信公開講座(通称:AOBA)」で無料講座としての公開を目指す。
b. 内容・構成	
1. 結果を出すためにはゴール設定から	(理論)大中小、遠中近のゴール設定、情報収集(生活習慣の評価、写真撮影、腹囲の正しい測り方) (運動)4秒筋トレ(1) (食事)You are what you eat(あなたの体はあなたが口にしたものからできている)
2. 大切なのはカラダの中身	(理)身体組成という考え方、体重計の動きに一喜一憂しない (運)4秒筋トレ(2) (食)いつ、どれだけ、どう食べるか?

3. 運動は毒にも薬にもなる	(理) 運動の頻度は？やればやるほど良い EIM(運動は薬)という取り組み (運) 4 秒筋トレ(3) (食) ジュース＝砂糖水
4. 繰り返すリバウンドでしなびたカラダに	(理) ウェイトサイクリング (運) 4 秒筋トレ(4) (食) 糖質制限ダイエット、単品ダイエット
5. 失敗は成功のもと(やりっぱなしでは変わらない)	(理) 定期的に振り返り、修正する (運) 脂肪を燃やす走り方、歩き方 (食) やせ我慢はかえって太るv
6. 気合と根性では続かない	(理) 継続の秘訣 (運) 職場や自宅でできるストレッチ(1) (食) 晩ご飯、間食の食べ方
7. 痛みと運動	(理) 痛、肩こり、四十肩・五十肩の予防改善の運動 (運) 職場や自宅でできるストレッチ(2) (食) 食品ラベルの見方
8. 心と運動	(理) メンタルヘルス、情報収集(ストレスチェック) (運) 呼吸法 (食) アルコールの飲み方
9. 人生の1%を投資する	(理) 座り続けることの弊害、時間はかけなくても結果は出る (運) 体幹エクササイズ(1) (食) 栄養補助食品の賢い摂り方
10. 睡眠が健康を左右する	(理) 睡眠をモニタリング (運) ウォーキングはいつがおすすめ？ (食) 人工甘味料の落とし穴
11. 筋トレで血糖値はさがるか？	(理) 血糖値スパイク (運) 4 秒筋トレ(5) (食) 腹八分は本当か？
12. 人間ドック、健診データの賢い使い方	(理) カラダの引き締めと疾病予防の関係、メタボリック症候群・内臓脂肪 (運) 体幹エクササイズ(2) (食) 断食を科学する
13. 病気のプライス	(理) 医療費だけではない経済損失 (運) 職場や自宅でできるストレッチ(3) (食) 飲み会での食べ方
14. 癌と運動	(理) 運動で防げる癌もある (運) 4 秒筋トレ(6) (食) 食サプリメントは必要か？
15. 一生続けることの重要性	(理) いつも頑張らなくても良い (運) 職場や自宅でできるストレッチ(4) (食) 週に1回のご褒美、チートデーをもうける

c. 取材対象 ロケ取材 : 有

(試聴ターゲット世代の悩みを再現するパートについてはスキットを作成し、ロケを行う予定)

d. 出演者など（※キャリアアップ支援認証制度を希望する場合は、担当講師及び客員教員発令の有無も記載）

都竹茂樹 熊本大学教授システム学研究センター・教授ほか

7) 主体性の確保

番組の台本制作の段階で加藤教授が確認。大学としての主体性を確保する。

なお、放送大学と熊本大学は H22 年より「包括連携協定」を結んでおり、教育研究の推進並びに地域および国際社会に寄与することで合意している。

8) 制作予定期間

契約締結日～ 令和 4 年 6 月 30 日

9) 演出上の特記事項

解説用イラスト等多数あり

10) スポット制作希望（原則有り）

有

11) 字幕制作希望

有